

農業ひろさき

2026年8月1日(第246号)
(令和8年8月1日)



編集と発行：弘前市農業委員会

弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104

弘前市ホームページ
農業情報はこちらから

農福連携農作業見学会 とマッチング会を開催

市では、農福連携のマッチングを図るため、6月2日に鬼沢にある藤田隆行さんの園地で「農福連携農作業見学会」を実施したほか、6月11日に中央公民館岩木館で「農福連携マッチング会」を開催しました。

農福連携農作業見学会では、藤田さんと多機能型障がい福祉サービス事業所「りんごの里」が連携したりんごの摘果作業を見学しました。

農福連携マッチング会では、市が取組事例を紹介した後、福祉関係者がグループに分かれて、委託したい作業・時期やこれから取り組む際の留意点などについて、農業者と活発な意見交換が行われ、参加した農業者と福祉事業所1組のマッチングが実現しました。



農作業見学会の様子



マッチング会の様子

新任職員がりんご栽培研修

6月5日、市りんご公園で、今年採用された市の職員31名が、市の基幹産業である農業の理解を深めるため、初任者研修の一環として、りんご栽培について学びました。

はじめに、県りんご協会の職員から、弘前が世界的なりんご産地になった理由などの講義を受け、その後、園地に移動してりんごの摘果作業を行いました。

参加した新任職員は、「慣れないので摘果に時間がかかって大変でした。海外では薬や機械で行うことが多いと聞きましたが、日本では人力が主体。中心果が良くない時の側果の選別もなかなかほかどらず、りんご農家の大変さがわかりました。この体験をこれからの仕事や生活に活かしていきたいです。」と話していました。



実施研修の様子

市長がりんご園地を視察

7月1日、東目屋地区、相馬地区、石川地区において、りんご生産者を激励するため、谷川市長がりんご園地を視察しました。

市農業委員会の前田会長のほか、各地区の農業委員及び農地利用最適化推進委員10人も園地を訪れ、りんごの生育状況などを確認・共有しました。



生育状況を確認する市長

連携地区研修会を開催

市農業委員会は、6月中旬に、農業委員と農地利用最適化推進委員を対象とした地区別の研修会を開催しました。

この研修会は、地区での委員間の連携などを目的として定期的に開催しています。

今回は、7月から実施する「農地利用状況調査」を前に、調査方法やタブレット端末の操作方法等について、職員から説明を受け、知識を深めていました。

また、市りんご課職員から、放任園の現状や今年の目標等についての説明があり、市と農業委員会が連携して放任園を解消するため、活発な意見交換が行われました。



研修の様子

農地利用状況調査出発式

7月2日、市農業委員会は農地利用状況調査出発式をりんご公園で行いました。

出発式には、農業委員と農地利用最適化推進委員63人が参加し、前田会長のあいさつに続いて、谷川市長から激励の言葉がありました。

これを受けて、委員を代表して小林農業委員が「農地を適正かつ効率的に活用するため、農地利用状況調査を実施します」と出発宣言をしました。

市農業委員会は、8月下旬まで市内全域において農地利用状況の調査を行います。

農業委員や農地利用最適化推進委員などが農地内に立ち入ることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先

農業委員会農地利用促進係（市役所前川本館3階）

☎40-0461



出発の様子

りんごの高温対策について

近年、地球温暖化等の影響により高温傾向が続いています。園地内が乾燥しないように注意するとともに、特につがるなど、早生種の日焼けを起こさないため、次のような高温対策に努めてください。

- ・着色管理を目的とした過度の葉摘みを避ける
- ・徒長枝（バヤ）整理を控える
- ・支柱入りを控える
- ・枝吊りを控える
- ・直射日光を遮るための遮光資材（被覆ネット等）を設置する

■問い合わせ先

りんご課生産振興係（市役所前川本館3階）

☎40-7105

雪害からの復旧に関する支援

◆作業用機械等借上げ経費支援

県では、雪害を受けた果樹生産者に対し、被害樹の修復や撤去に必要な作業用機械の借上げに要する経費の支援を8月末まで受付しています。

※詳細はホームページ（二次元コード）で確認してください。



◆かすがい・ボルトを支援対象に追加

市の雪害支援制度の支援対象に、かすがい・ボルトを追加しました。

令和9年1月15日まで受付していますので、期限内にお申込みください。

※令和7年1月8日から令和8年11月30日までに購入したものが対象です。

■問い合わせ・申込先

りんご課生産振興係（市役所前川本館3階）

☎40-7105

ため池・用排水路などでの水難事故に注意！

農業用のため池や用排水路などは、誤って転落するなど不慮の事故につながる危険性があります。

農業等の本来の目的以外では不用意に近づかず、取水や管理作業等の際には、複数人で行うなど、十分に気を付けてください。

また、施設管理者は、水難事故の未然防止を図るために安全管理の徹底をお願いします。

さらに、日頃からの呼びかけも重要ですので、ため池や用排水路などに不用意に近づいている方を見かけた場合は、注意喚起のために声がけをするなど、地域の皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ先

農村整備課農村整備係（市役所前川本館3階）

☎40-2955

クマの出没に注意

令和9年度農業用機械・施設等の導入事業に関する要望調査

市では、農業用の機械・施設などの導入や整備について、農業者の皆様の要望を事前に調査します。

来年度に農業用機械の導入などを検討されている方は、お知らせください。

◆調査期間 8月3日（月）～8月31日（月）

◆調査事項 氏名、住所、連絡先、要望する機械・施設など

◆回答方法 電話または下記担当窓口でお知らせください。
（土・日・祝日を除く）

※補助事業は、令和8年度実施分の一部を掲載しており、今後変更となる可能性があります。

※具体的内容は、今後メールマガジン等でお知らせします。

※この調査は、事前調査であり事業申請ではありません。

※今回の調査期間の後でも、随時相談を受け付けます。

※運搬用トラックやパソコンなどの農業経営以外にも活用できる汎用性の高い機械等の導入は、補助事業の対象外となります。

	事業名	事業概要	対象者	補助金額など
①	農業持続化・効率化対策事業	農業経営の改善・発展を図るための次のような取組を支援 【重点担い手枠】 ④農業機械導入、⑤農業用ハウス整備 【多様な担い手枠】 ③農業機械導入、④集出荷環境整備、⑤農作業安全対策	【重点担い手枠】 認定新規就農者、認定農業者または集落営農組織で経営面積の拡大や遊休農地の解消を行った者・行う者 【多様な担い手枠】 農業者、農業法人、農業者等が組織する団体	【重点担い手枠】 ④⑤対象経費の1/2以内、上限額100万円 【多様な担い手枠】 ③対象経費の1/3以内、上限額30万円、④対象経費の1/3以内、上限額25万円、⑤対象経費の1/2以内、上限額50万円
②	農業持続化・効率化対策事業（水田スマート農業機械導入）	水田農業における生産性の向上を図るために必要な自動操舵システム、自動飛行ドローン等の導入を支援	水田において土地利用型作物を作付けする農業者、農業法人、農業者等が組織する団体	対象経費の1/2以内、上限額100万円
③	野菜・花き産地育成事業	野菜・花き生産の省力化や高品質化及び高温対策等に必要の機械やパイプハウス・遮光資材等の導入を支援	認定農業者、認定新規就農者、農業法人、農業者等が組織する団体等	【省力化型、施設園芸型】 対象経費の1/4以内、上限額300万円 【高温対策型】 対象経費の1/3以内、上限額50万円
④	遊休農地再生事業	遊休農地の再生を支援	農業者、農業法人、農業者等が組織する団体	対象経費の1/2以内、上限額10万円/10a
⑤	特産果樹産地育成・ブランド確立事業	果樹産地構造改革計画において掲載されている特産果樹の栽培に必要な取組（⑧新植用の苗木や支柱・樹棚、⑨雨よけハウス等の導入）を支援	認定農業者、認定新規就農者 ※果樹産地構造改革計画で担い手として位置づけられていること	⑧対象経費の1/4以内 ⑨対象経費の1/3以内
⑥	りんご防除機械等導入事業	スピードスプレーヤー、貯水槽、揚水・配用水機械・器具の導入を支援	3戸以上の農業者等が組織する団体	・収入保険又は果樹共済に全員加入済みの団体：対象経費の20%以内、上限額170万円/台 ・上記以外：対象経費の20%以内、上限額120万円/台
⑦	りんご園防風網張替事業	りんご園の防風網の張替えを支援	収入保険又は果樹共済に加入済み等の農業者、農地所有適格法人	対象経費の1/3以内、上限額18万円
⑧	土地改良事業	農業生産基盤に係る次のような取組を支援 ④農道の舗装、補修等 ⑤排水施設等の新設・改修等 ⑥ほ場整備、土層改良、暗きょ排水整備等 ※この他、国の様々な事業もあります。	土地改良区、共同施行者（当該事業を共同で行う数人の者で構成）、農業協同組合	④小規模農道整備舗装：55%以内 同補修：45%以内等 ⑥かんがい排水：50%以内 ⑦農地整備：30%以内

■問い合わせ先 ①④の事業 農政課農地支援係 ☎40-0656 （いずれも市役所前川本館3階）
②③の事業 農政課農産係 ☎40-0504
⑤⑥⑦の事業 りんご課生産振興係 ☎40-7105 メール マガジン
⑧の事業 農村整備課農村整備係 ☎40-2955 事業詳細



地域農業の将来について考える集落座談会

市では、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化した「地域計画」を令和7年3月に策定しました。策定した地域計画は、一度作って終わりではなく、毎年、目標の達成に向けてブラッシュアップしていくことが重要です。そこで、地域農業を担う多様な担い手への農地集積・集約について、重点的な協議や情報共有を行う「集落座談会」を下表のように開催します。

今後の地域農業の在り方について考える重要な機会となりますので、対象地区の耕作者、農地の所有者、参入を検討している農業法人など、積極的なご参加をお待ちしています。

■問い合わせ・申込先

農政課農地支援係（市役所前川本館3階）

☎40-0656

Eメール nousei@city.hirosaki.lg.jp

	対象の地区	日時	内容（予定）	会場
①	全ての地区 ※事前申込制	8月20日（木） 午後2時～	・国の支援事業紹介 ・基盤整備の事例紹介など	岩木文化センター あそべる ホール
②	新和地区 ※事前申込制	8月25日（火） 午後2時30分～	・基盤整備をはじめとした各種課題の協議など	新和地区体育文化交流センター 体育室
③	旧市・和徳・豊田 ・堀越地区 ※事前申込制	8月27日（木） 午前10時30分～	※終了後、農地幹線の受付も可能です	弘前市総合学習センター 大会議室

第5回ひろさき農業女性交流会 Hirosaki Agriculture Girls

市では、農業に関わる女性等を対象に、楽しくつながれるコミュニティづくりを目指した交流会を開催します。

ぜひお気軽にご参加ください。

- ◆日時 8月20日(木) 午前9時30分～3時間程度
- ◆場所 弘前市清水交流センター(大開二丁目1-2)
- ◆内容
 - ・体験 「世界に一つだけ」のジャム作り
講師:佐々木郁美さん
 - ・交流会 農業女性の「やってみたい」を語ろう
- ◆対象者 市内で農業に携わっている女性または市内で就農を検討している女性など
- ◆定員 20名(事前申込制)
- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 電話またはEメールでお申込みください。
- ◆申込期限 8月17日(月)
- 問い合わせ・申込先
農政課地域経営係(市役所前川本館3階)
☎40-7102
Eメール nousei@city.hirosaki.lg.jp

青森県農業経営・就農サポートセンター を活用しませんか

県では、「青森県農業経営・就農サポートセンター」を設置し、農業経営の法人化や経営継承、労務管理など、経営上の様々な課題を抱える農業者に対して、税理士などの専門家を派遣する経営支援のほか、就農希望者に対する就農相談を行っています。

- ◆対象者 農業経営者、就農希望者
- ◆専門家派遣に係る費用 無料
- ◆相談事例



- ・農業経営
売上高や経営規模が大きくなったので、法人化の相談をしたい。労働者を雇用したいが、募集方法や労務管理などについて知りたい。経営分析をして経営改善を図りたいが方法がわからない。
- ・就農
就農したいが支援制度について知りたい。

- 問い合わせ先
青森県中南農林水産事務所農業普及振興室 担当:阿保
☎33-2903

農業者向け青色申告研修会 始めてみよう!自分でできる青色申告

- ◆日時 8月25日(火) 午前9時30分～午後5時
- ◆場所 市役所前川新館3階 第2・第3会議室
- ◆内容/講師
 - ・収入保険/県農業共済組合
 - ・青色申告・単式簿記・複式簿記/県農業会議
 - ・農業簿記ソフトの基本操作/ソリマチ(株)盛岡支社
 - ・農業簿記ソフトの紹介/農政課※内容は変更する場合があります。
- ◆対象者 これから青色申告を始めることを検討している市内の農業者
- ◆定員 25名(先着順)
- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 8月20日(木)
※FAX、Eメールの場合は、氏名、電話番号を明記してください。
- 問い合わせ・申込先
ひろさき農業総合支援協議会事務局
(農政課地域経営係、市役所前川本館3階)
☎40-7102 FAX32-3432
Eメール nousei@city.hirosaki.lg.jp

日曜朝市に出店しませんか

観光スポットにもなっている日曜朝市では、随時出店者を募集しています。

- ◆日時 10月11日までの毎週日曜日
午前6時30分から約1時間
- ◆場所 津軽藩ねぶた村 こみせ通軒先(亀甲町61)
- ◆出店料 1回 半コマ700円/1コマ1,300円
※詳細はホームページ(二次元コード)で確認。
- 問い合わせ先 津軽藩ねぶた村
檜山さん、古川さん ☎39-1511



「雇用就農資金」事業説明会

全国農業会議所では、50歳未満の就農希望者を新たに雇用し、通年で農業就業又は独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する農業者等に対して、「雇用就農資金」を交付しています。

令和8年度の事業募集に向けて、事業説明会を開催します。個別相談も受け付けますので、雇用就農資金の活用を検討している方は、ぜひご参加ください。

- ◆日時 8月26日(水) 午後2時
- ◆場所 弘前市役所岩木庁舎2階 会議室1
- ◆内容 雇用就農資金の説明など
- ◆対象者 雇用就農資金の活用を検討している方
- ◆定員 15名
- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 8月21日(金)
※事前申込みが必要です。
※詳細はホームページ(二次元コード)で確認してください。
- 問い合わせ先
農政課担い手育成係(市役所前川本館3階)
☎40-0767



農林総合研究所参観デー

- ◆日時 8月21日(金) 午前9時～午後3時
- ◆場所 黒石市大字田中82-9
- ◆内容 農業技術相談、研究成果パネル展、ご飯食べ比べ、衛星ナビのデモ、野菜や花の販売など
※詳細はホームページ(二次元コード)で随時更新します。
- 問い合わせ先 農林総合研究所 ☎52-4314

